

館の運営方針	佐倉市立公民館活動計画を基本として、根郷地区の特性を活かし、住民の生涯学習及び各種地域活動の場として中心的な役割を果たす施設となるように努める。
ジャンルの目標	
生涯学習の場として、地域の人材を活用し、郷土の歴史・文化・自然をテーマとして、生きがいに役立つ学習機会を提供することにより、主体的な地域社会への参画を推進する。	

☆個別事業評価一覧

No.	事業名	事業の内容
①	根郷寿大学	高齢者同士が孤立することのないように交流を深めると共に、お互いに学びあい、生きがいを模索する機会を提供する。
②	根郷寿大学市民公開講座	根郷寿大学の講座の中の「生活習慣病予防講座」「写真に見る佐倉の近現代」「知っておこう あなたのまわりの消費者被害」について市民公開講座とする。
③	シニア向け健康づくり講座	QOL(生活の質)の向上を目指し、有酸素運動など、日常生活の中で簡単に出来る4つの運動を理論と実践を交えて学ぶ機会を提供した。
④	パソコン広場	ボランティアを配し、受講者の疑問にわかる範囲で回答する。(パソコン等は、持ち込み)
⑤	シニアのためのタブレット・スマートフォン講座	機器購入検討者を対象に安心・安全に使用方法等を学ぶ。
⑥	珈琲学入門講座 珈琲おいしさの方程式	珈琲の基礎知識や文化と歴史、珈琲豆の選び方や抽出技術などを学び、珈琲の持つ魅力を再発見する。
⑦	ハンギングバスケット講座	緑あふれるまちづくりのため、花や機材の知識を習得しながら、ハンギングバスケットを制作する。
⑧	佐倉学講座 中世の佐倉道を探る	中世の古街道について現在に残る地名や城館跡からそのルートについて解説する。
⑨	佐倉学講座 佐倉名産の由来に迫る	佐倉名産の歴史について学び、由来に迫る。
⑩	佐倉学講座 縄文・弥生時代体験講座	縄文時代・弥生時代の生活を体験しながら比較することにより歴史への理解を深める。
⑪	佐倉学講座 江戸時代の灯り 椿油を作ろう	体験型の講座として、江戸時代の灯りにも利用した椿油を佐倉市内で採集した種で作成する。また、江戸時代を中心とした椿油の歴史について学習する。
⑫	佐倉学講座 楽しく見て学ぶ鉄道講座	日本の鉄道の歴史を振り返りながら、佐倉が鉄道とどう関わったか。当時の駅前や街並みがどう変わったか、鉄道と市民との関わりについて学ぶ。併せて、千葉県の鉄道についても学ぶ。
⑬	佐倉学講座 野草観察会	佐倉市の自然を散策しながら野草を観察し、自然に親しむことにより、郷土の自然について関心を促す機会を提供する。
⑭	佐倉学講座 寺崎地区史跡めぐりと密蔵院薬師大祭に行こう	地域の行事を通して、郷土の歴史・文化・自然を学び、郷土愛を高め、地域を見直す機会を提供する。
⑮	佐倉学講座 伝統の根郷産こんにやく作り体験	体験型・参加型の講座として、地域の伝統的な素材を活かした、料理講座。今回は、地元根郷産のこんにやく芋を使って、こんにやく作りを行った。

☆ジャンル総合評価

個別事業における、ねらい・運営方法・学習テーマ・対象者・講師・資料・広報等、事業全般		
企画	企画段階での課題と解決策	A: 各個別事業の想定課題は正しかった。 C: 個別事業の想定課題が違っていたところがある。 B: 各個別事業の想定課題はまあ正しかった。 i: 途中で変更した。 ii: そのまま進めた。
実施	実施しての課題と解決策	A: 各個別事業の想定課題の解決は進んだ。 C: 各個別事業の想定課題とは別の課題が出た。 B: 各個別事業の想定課題は解決はまあ進んだ。 i: 別の方向に進めた。 ii: そのまま進めた。
点検	点検しての課題と展望策	根郷寿大学の定数は現在130人であるが、部屋の広さなどを考慮し、受講生にとって安全性・快適性・効率性など、受講しやすいつい環境などについても検討していきたい。
改善	次年度への課題と展望策	A: 事業拡大。 D: 目的達成により終了。 B: 現状規模での継続。 E: 統合・改善・その他 C: 事業縮小。 ( )

総合評価	
A	事業規模 A: 適切で成果が得られている。 B: 課題あり、成果が得られている。 C: 課題あり、成果があまりない。 D: 成果が得られていない。 E: 現段階では判断できない。
	成果 根郷寿大学は、講座の講師を受講生が行い、受講生同志で教えあう講座を設けたり、各班の自主活動が講座日以外でも熱心に行われたりしている。また、受講生が作詞作曲した校歌を講座前に校歌斉唱として全員で歌うなど、学習だけでなく受講生の交流も図られている。その他の事業も地域の特色を活かした事業を展開しており、成人教育としての成果をあげることができている。
	課題 根郷寿大学の受講生(130人)の多種多様な意見をできるだけ集約しながら、学習プログラムを策定していかなければならない。佐倉学講座は、今後も地域の特色を活かし、マンネリ化にならない事業を展開できるよう検討する必要がある。

ジャンル	成人教育
事例発表の事業	佐倉学講座 楽しく見て学ぶ鉄道講座

### ★公民館運営審議委員意見

委員①		<p>★ジャンルについて まさしく社会教育・生涯教育の具現であるジャンルであると思います。元気で若々しい高齢者が増える昨今、一つの公民館でこれほどの事業数と内容は、とても素晴らしいと思います。</p> <p>★事例発表の事業について おもわずなる内容で、鉄道好きの人にはたまらない内容でした。企画された担当者の方に脱帽です。</p>
総合評価	A	

委員②		<p>★ジャンルについて 多様な幅広いジャンルで生涯学習としての学習機会が保障されてよい。</p> <p>★事例発表の事業について 興味深い内容でおもしろい。</p>
総合評価	A	

委員③		<p>★ジャンルについて 15もの講座があり、大変充実しています。特に佐倉学講座が8講座あり、楽しく学べていると思います。</p> <p>★事例発表の事業について 発表も工夫されていました。講座も楽しいものだったと思います。</p>
総合評価	A	

委員④		<p>★ジャンルについて 教え合いなどの活動に大きな感銘を受けました。</p> <p>★事例発表の事業について 周知方法など、頑張ってください。</p>
総合評価	A	

委員⑤		<p>★ジャンルについて 参加者をいかに集めるかは課題ではあるが、専門性のある事業を求めている人もいる。継続を望む。</p> <p>★事例発表の事業について 専門性があり参加者が限られてしまうという課題はあるが、「体験型」という点は評価できる。PR方法を工夫すれば参加者は増やすことができると思う。</p>
総合評価	A	

委員⑥		<p>★ジャンルについて 根郷寿大学、佐倉学講座を始め、健康づくり、情報機器操作、趣味的講座など、多様な講座が用意されています。それぞれ興味のあるテーマに継続して取り組まれているとともに、新しい講座に取り組む様子も窺えます。リピーターを確保して学習を継続・発展していくことも必要ですが、公民館に来たことが無い方々に参加していただくことも大切だと思います。良い内容の講座であれば、偉大なるマンネリがあっても良いと思います。 タブレット・スマートフォン講座は、高齢社会における情報機器の活用という「技術論」からの取り組みだと思いますが、未だにガラケーを、しかも携帯電話機としてしか利用していない私は、とても興味を抱き、ぜひ参加したいと思うようなタイムリーな取り組みであったと思います。パソコン広場講座でも新しい情報機器としてのタブレット活用についての取り組みの検討が課題とされていますが、機器の進化に伴い、講座も進化していく必要があると思います。ボランティアによる運営という趣旨・制約もあると思いますが、技術論としての学びと、それを生活や趣味等にどう生かしていくのか、具体の提案がより求められてくるものと思います。 また、情報機器各社で仕様異なることから、講師や教材の選定には利益相反の関係もあり、極めて難しい側面もあるようです。タブレット講座の講師には年1回という制約があり、公民館講座として公民館で開催する意図が十分に伝わらない可能性もあると思います。商工会議所でも同様の「講座」が開かれ、人気講座となっているようですが、公民館で開催する意義、意図を見定めて、一層の充実を図っていただきたいと思っています。 何よりも継続は、まさに力です。「ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。淀みに浮かぶうたかたは、かつ消えかつ結びて、久しくとどまりたるためしなし。……」です。学びという大河、偉大なるマンネリにも大いに期待しています。</p>
総合評価	A	<p>★事例発表の事業について 6年目を迎えた講座で、学びとして県内全鉄道線制覇とのことと聞きました。テキストを見ただけではわからない学びが沢山あったことと思われます。鉄ちゃん、鉄女という言葉が誕生する程、鉄道ブームが続いていますが、成果として掲げられている「街並みの変遷と、鉄道と市民との関わり」「地方鉄道の取り組み」を学ぶことができたことは、鉄道を考えることに留まらない学びがあったものと想像させられます。 鉄道駅を中心にまちづくりが進められてきた時代が長く続いてきていますが、都市の在り方は駅中心から大きく変わってきています。佐倉市の都市づくりも大きな転換点を迎えている今、佐倉の未来を考えていく上でも、とても面白い講座ではないかと思わず、なっていくのではないかと思わず、配付された資料を読み込んではいけません(申し訳ありません)。講座に参加させていただいたことありませんので(残念)、全く想像の域を越えませんが、楽しい講座であったことと思います。 個人的には、高崎川南公園に保存されている58683号機の活用を考える、というような「学習の場」があると楽しいのかも知れない、などと勝手に思いながらも、さて、これから次のステップだと思います。鉄道の未来、鉄道を活用したまちづくり…。そんな展開も期待したいと思います。今だと、ミステリー列車はどこを走るのでしょうか。この講座そのものがミステリー列車…かもしれません。 当初計画の国鉄佐倉駅を現在の位置とした経緯、木造の国鉄佐倉駅舎解体移築構想、開かずの踏切、京成佐倉や臼井の駅舎移転、建設当時軌道法ではなく地方鉄道法で事業化することになったユニーカリが丘線の幻?の延伸構想、謎の江原台広場など、まちづくりの歴史としても興味深い噂話などを含め、鉄道に由来するまちづくりの話も盛りだくさん。根郷地区の内陸工業団地での製造品輸送には、国鉄専用引き込み線計画があったか……。なぜ、今の佐倉の形ができたのか、鉄道とともに、佐倉がこれからどうなっていくのか興味深々です。</p>

委員⑦		<p>★ジャンルについて 多様な項目にわたり、特色ある内容で学ぶ意欲がわく事業が揃っていて、更なる継続を望みます。 (各受講者の男女別人数の記録があるとよいと思いました。男女によって興味の差など出ているのか等知りたい。)</p>
総合評価	A	<p>★事例発表の事業について 発表に際して、講座にちなんだ質問を出したり、鉄道帽子をかぶっての発表、停車場と呼ばれていたころの佐倉駅の話など魅力ある発表でした。</p>

委員⑧		<p>★ジャンルについて 根郷寿大学は、講座の講師を受講生が行い受講生同士の教え合う等学習だけでなく受講生の交流が図られ熱心な講座となっている。 その他の事業も特色を生かした事業が展開しており今度も継続を望みます。</p>
総合評価	A	<p>★事例発表の事業について 鉄道史専門家による講師の基、日本の鉄道の歴史を振り返り、かつ、千葉県鉄道の発祥の地である佐倉と街の変遷、市民との関わりや流鉄を訪ねて鉄道の歴史を学ぶことができたことは受講生には効果があったと思います。対象者が成人であるが、鉄道マニアは子どもにも多く対象範囲を広げてはどうでしょうか？。</p>

委員⑨		<p>★ジャンルについて 成人教育事業として「佐倉学」をいろいろな切り口から企画して下さることを楽しみにしている。綿密なプランをたててくださっていることを評価したい。</p>
総合評価	A	<p>★事例発表の事業について 楽しく見て学ぶ鉄道講座ということで、専門的な一面もあり受講者が集まりにくいのが課題とのことだが、魅力的な内容の事例発表だった。是非、継続していただき「総武鉄道全線開業120年事業」の実施していただけたらと思う。</p>

委員⑩		<p>★ジャンルについて 参加者の多い「寿大学」をはじめ、バラエティに富んだ佐倉学講座など15の事業を開設されており、魅力ある成人教育を実施されていると思います。</p>
総合評価	A	<p>★事例発表の事業について 座学と現地見学を兼ねた鉄道講座は、事業名通り「楽しく見て学ぶ」講座になっており、次回はどのような講座が計画されるのか興味を持たれます。これからも「楽しく見て学ぶ」講座を展開して下さい。</p>

委員⑪		<p>★ジャンルについて 根郷寿大学については、高齢化社会を見据え、受講者が地域社会の中で連帯を育みながら、健康の保持・増進や、歴史文化の学習の場を提供している。 今後も拡大発展を期待したい。</p> <p>★事例発表の事業について 楽しく見て学ぶ鉄道講座について、千葉県内の鉄道の歴史を通して街の変遷と鉄道と市民の関わり方を学び、地域社会を理解することが出来る。大変ユニークな企画なので継続して実施して欲しい。</p>
総合評価	A	

委員⑫		<p>★ジャンルについて 地域の特色を生かして多種、多彩。カリキュラムもよく検討されている。</p> <p>★事例発表の事業について 「専門的な一面があり、受講者が集まりにくい」と課題にあげられていたが、発表を聞いて少なくとも私は次年度参加させてほしいと思った。来年はチラシなど広報を注視して見てみたい。 このテーマ・内容での事業継続は悩ましいものがあるだろうと推察するが、特色あるもので出来れば継続して貰いたい。</p>
総合評価	A	

委員⑬		<p>★ジャンルについて 鉄道マニアの方が多く参加されたと思いますが、私達が日頃利用している機関が取り上げられたのは良いと思います。</p> <p>★事例発表の事業について 正岡子規と佐倉の関わり方はほんの一瞬で、もう少し説明が欲しかった。親友であった漱石と佐倉の関わり合いがあったかも知れない。 H25年に佐倉学講座で「正岡子規と総武鉄道」がテーマとされているので、その資料を見せていただきたい。</p>
総合評価	A	

委員⑭		<p>★ジャンルについて 活動範囲は、もう少し絞ってもよいのではないか。教育する、勉強するというスタンスではなく、基本的に自由参加で、成人相互の交流の場という考え方もあってよいのではないかと思う。</p> <p>★事例発表の事業について こうした活動は、上記のような相互交流として効果的だと思われる。佐倉市と関係のある場所は、日本全国に存在しているから、活動の場は、必ずしも千葉県内に限らなくても良いのではないかと思う。</p>
総合評価	A	

委員⑮		<p>★ジャンルについて 健康・生きがいの場を提供している講座が多く、特に寿大学は公民館と受講者が知恵を出し合った講座で素晴らしく、改善点等の課題を次年度に取り組む等、対応が迅速である。他も佐倉を学ぶ講座が多く、今後とも継続を望む。</p> <p>★事例発表の事業について 他に類のない講座であり、少々専門的な講座のため受講生集め、講義内容、見学地の選定等関係者の配慮が伺える。時間の都合もあったかも知れないが、少し動画があればと感じた。発表前に帽子を被ることで瞬時に発表者に目を向けさせたことは良いアイデアだった。</p>
総合評価	A	